

2015年1月13日

「ガーナ国野口記念医学研究所追加実験棟設置計画準備調査」

(公示日:2014年12月24日/公示番号:141095)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1.	業務指示書の10ページ 2. プロジェクトの概要 (3)プロジェクトの内容(要請内容) ②機材 について	要請されている“主要機材”は遺伝子分析機/シーケンサー、FACS 解析機、質量分析機、エリスポットリーダー、インキュベーター、超低温冷凍庫、全自動血液培養装置、安全キャビネットの8品目(計21台)となっています。 一方、要請書の建物のプランでは21のラボラトリーの整備が予定されていますが、要請されている上記品目以外の通常使用する機材(例えば、遠心機(各種)、恒温槽、顕微鏡(各種)、電子天秤等)は基本的に既存施設で現在使われている機材を移設して使用するという理解でよろしいでしょうか。また、追加機材の要請が予想される場合は、追加機材リストの入手時期をご教示願います。	追加機材については、現地業務期間中に日本から派遣される技術参与(研究)等のJICA団員、受注者、ガーナ側が協議の上、必要性を判断します。そのため、追加機材リストの具体的な入手時期は第一回現地調査後になる予定です。

以上